

先週の回答



「故障してんじゃないのか」
 「そんなことはありません。新しい機種に換えたばかりですから」と第一秘書の桜町弘子二十八歳。歳の割りにミニスカートから伸びた大腿はピチピチ。
 ピチピチが第二秘書の山田太郎に「今日は陳情が来ても、すべて帰ってもらつて。政治献金以外は」「誰も来てません」と第二秘書の山田は二十とまだ若い。
 ここ永田町の衆議院議員会館の十一階に事務所を置く、当選3回、茨木県選出の朝からモーニング姿の衆議院議員水原弘(53)はイライラした面持ちで、さつきから卓上の電話機を喰い入るように見つめている。
 テーブルの上の電話はコソとも鳴らない・・・。

「本当に言ったのかね、総理が」は後援会会長の長嶋。
 「いつだったかばくの肩を叩いて『きみもそろそろ大臣だな』ってのはつきり言ったんだよ、倍安総理が」
 「で、何大臣に？」は地元有力者、権田。
 「それは言及しなかったよ。何しろ国会議事堂内の衆議院専用トイレだったから」
 時刻は午後3時過ぎになっている。窓際には国旗の日の丸が垂れ下がり、窓の外には国会議事堂が見える。
 「わしや、新潟県庁庁舎の入札談合をほつて、駆けつけて来たんじゃないよ」と地元有力者土建屋の権田は口を尖らせた。
 トルルルル、卓上の電話が鳴った。
 とびつく水原弘「もしもし、水原でい

ざいます・・・何だこの大事な時に、何？ 犬がネコを産んだ？ じゃなくて、犬がねえ子を産んだのって、そーゆーことではいちいち掛けてくるな！」「スカタン」は切つてから。地元に残っている妻の水原ぬる子だった。
 窓の外の国会議事堂の姿も夕日を浴びはじめた。
 「くるぞ、くるぞ」と呟きながら卓上を凝視しつづける面々。部屋の間には出前の食器が片づけられて置いてある。
 「それ、くるぞ」周りを取り囲む連中に見つめられている電話は何も言わない。
 時刻は8時を過ぎていく。
 隣の部屋のTV画面で、新組閣が成立して、新しい大臣が笑顔でインタビューに答えていた。

内閣改造には、必ずこれに似た話がつきまとうのである。



今週の問題



□の中に漢字を埋めて
四字熟語を完成させてください。